

# 一西だより



豊川市立一宮西部小学校通信  
令和7年12月 4日 第24号  
発行;校長 村上謙一

師走を迎えました。保護者・地域の皆様、1年間の熱いご支援に心からお礼を申し上げます。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 【再掲 交通指導のご協力のお願い】

「一西だより19号」でお伝えの喫茶店「ひなた」様前交差点における朝の交通指導について、ご助力いただける方を継続募集中です。業務は月～金の朝7:45～8:00の15分間、児童の道路横断に合わせて旗で車を止めていただきます。週に1回でも可能な方が見えたら学校(☎93-2007 担当:教頭)までお知らせください。

## 【通学団会】

11/28(金)通学団会を行いました。大木下、篠田方面の班では、登下校の歩道の使い方も考えてもらいました。朝の通勤ラッシュの時間帯に、歩道いっぱいに広がって歩いている君たちの横で、自転車に乗る人がどのような行動をとっているのかを振り返ってもらいました。歩道の幅に比べて、とつてもせまい路側帯を走る自転車は、ずいぶんこわい思いをしているはずです。こんなことは、かんたんに想像できます。そうすると、歩道中央にある赤ボールの意味が見えてきます。あとは思いやりのある行動をするだけです。これが「ゆずりあい」というもののなのかもしれません。

班でいっしょに登校すること、トラブルなく登校すること、時間を守ること、歩道いっぱいに広がらない事、交通ルールを守ること、出会う人に元気な「あいさつ」をすること、上級生はちいさい友達を導き、帽子をかぶってお手本を示すこと、これらについて「なぜ？」に気づけると、「先生におこられたから」「先生におこられないように」ではなく、自分できめて行動できるようになるはずです。これを主体的な行動と言います。

自分できめて行動できる人間はカッコいいです。そんな人はかげ口や文句も言いません。そして、先生がいてもいなくても同じ行動をします。なぜならば、やらされるのではなく、やっているからです。おこられてから行動したり、おこられないように行動するのはカッコわるいよね。よいことも、わるいことも、自分で決めないと。児童の皆さん、通学団会はそんなことを考える時間になっていましたか？

## 【環境学習】

11/27(木)アイシンシロキ株式会社様、アスクネット様にお越しいたき、4年生が環境学習を進めました。さっそく、4年1組がこんな行動を起こしています。

・学校のごみが1週間で30袋も出ていることを森下さんから聞いて多いと思った。

・アイシン環境学習で燃えるごみを出して、燃やすと二酸化炭素が出て、地球温暖化が進んでしまうことが分かった。

・燃やした灰を捨てるところが豊川市はもういっぱいになってしまったことが分かった。

そこで教室のごみ調べをやって、教室のごみの中で一番多いのは「紙ごみ」でした。その紙ごみを減らそうということで考えました。給食中に放送で全校に呼びかけるなど、たのもしい行動があらわれています。一人ひとりが自分で考えて、行動することが大切ですね。先生方も子どもによりそった支援をいただいています。ありがとうございます。



## 【租税教室】

12/2(火)、市役所財務部の方にお越しいたき、6年生が税やお金についての学びを深めました。



## 【よみきかせ】

12/3(水)は今年最後のよみきかせでした。「一西小おはなし村」の皆様、来年も引き続きよろしくお願いいたします。

## 【8年度PTA役員の互選】

12/3(水)夕刻、各地区から選出された役員候補の皆様にお集まりいただき、それぞれの役職について話し合っていました。社会状況の変化により、どの学校もこれまで通りの活動がむずかしくなっています。本校のPTA活動は、時代の要請に合わせてスリム化、簡素化を図り、だれもが無理なく参加できる活動を志向しています。そんな今日の活動ですが、その目的は家庭と学校が手を取り合い、よりよい教育を行うことに変わりはありません。お子様のために、今後も会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。